

見て、触れて、聴いて、考えて、

こどもと大人が自由に対等に対話し

3年間紡いできた、てつがくじかん。

その記録が全て収録された奇跡の一冊。



モンシロチョウやミツバチになったことがあるわけでもないのに、
モンシロチョウやミツバチにはこう見えているなんて、どうしてわかるの？

(第二章「ホントにホントのホントが知りたい!」松川えり 本文より)

なぜ? どうして? と考える
てつがく癖のあるこどもと
かつてこどもだった全ての
大人に送りたい一冊です。

「こどもと大人のとつがくじかん」

てつがくするとはどういうことか?

著者 ミナタニアキ、安本志帆

好評販売中

ラントシャフト出版

犬てつ(犬山 × こども × 大人 × てつがく × 対話) 編

第一線で活躍する四人の哲学プラクティショナーによる寄稿文も掲載。

